


















SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

		取組レベル		作成日：令和4年1月21日														企業・団体名：小松精機株式会社				
カテゴリ	No.	SDGsの観点で、市場・社会から期待される基本的な事項	基本	チャレンジ	具体的な取組 (※事業者が記載する欄)																	
					主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																	
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
人権・労働	1	【差別的禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	●		・外国人雇用、障がい者への仕事の依頼を行っており、社員には教育を行い理解を深めている。				4.4	5.1 5.2 5.5		8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7		
	2	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	●		・ハラスメントを禁止する旨を就業規則に明記している。 ・ハラスメント事例などを説明し、教育の一環としている。					5.1 5.2 5.5		8.5 8.8								16.1		
	3	【ワークライフバランス】 ・男女が共に働きやすく、仕事と家庭の両立の推進などの職場環境づくりに積極的に取り組んでいる	●		・男性、女性トイレを分けた。 ・子供の参観日や共働き夫婦が、有給や定時帰宅がしやすい職場づくりに取り組んでいる。							8.5 8.8										
	4	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別、人権侵害がないことを確認している	●		・外国人雇用をしており、今後も採用予定をしている。 ・外国の文化の違いなどを説明し、差別がない職場づくりをしている。				4.4			8.7 8.8		10.2 10.3								
	5	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	●		・作業指示書には、注意事項を明記し、朝礼でも各自注意点を発表し事故防止に取り組んでいる。 ・機械を点検してトラブルを防止している。			3				8										
	6	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるための対策に取り組んでいる	●		・毎日の打合せにて、誰かに負担か掛かり過ぎないよう作業の分担を意識している。			3														
	7	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が十分に活躍できる環境の整備や、誰もが利用しやすいサービスの提供などに取り組んでいる	●		・多様な人材が活躍できる職場づくりに取り組み、採用している。					5.1 5.5		8.5		10.2 10.3								
	8	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	●		・スキル見える化や外部研修への参加をしている。				4	5.5		8	9									
	9	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	●		・スキルを見極め、賃金に反映している。					5.5		8.5		10.2 10.3								
	10	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる	●		・仕事を細分化し、1人1人の負担の均一化に取り組んでいる。			3				8										
	11	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議を導入している	●		・ウェブ会議を実施している。			3				8	9.1		11	12						
	12	【デジタル化の推進】 ・労働生産性の向上を図るとともに、ウィズコロナ・アフターコロナ時代における社会・経済構造の変化に対応するため、デジタル化やオンライン化等を推進している	●		・保管書類のデジタル化をしている。							8	9.1		11	12						
環境	13	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	●		・資源の分別をしている。										11.6	12.4		14.1				
	14	【エネルギー】 ・電気やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	●		・LED化に取り組んでいる。 ・【予定】エネルギー使用量を把握する。						7.3					13						
	15	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	●		・【予定】排出量を把握する。						7.2 7.3					12.4	13.3					
	16	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	●		・有害化学物質を把握し、適切に管理している。			3.9			6.3				11.6	12.4						
	17	【生物多様性】 ・自社活動が環境（生物多様性や生態系等）に悪影響を及ぼさないよう配慮している	●		・社内では、特にないが、協力業者が適切に排水などを処理しているかを確認している。						6.6									15		

カテゴリ	No.	SDGsの観点で、市場・社会から期待される基本的な事項	取組レベル		具体的な取組 (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																	
			基本	チャレンジ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
																							
社会貢献・地域貢献	36	【社会課題解決・サービス】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる		●		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	37	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し、適切に対応している		●	・所属工業団地のイベントに参加している。				4				9		11	12		14	15		17		
	38	【社会貢献活動】 ・寄付やボランティアなど、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる		●					4						11				14	15		17	
	39	【地域資源の積極的利用】 ・高知県産の原材料を優先的に使用し、地産地消・地産外商に努めている		●									8	9		11	12						
組織体制	40	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透している		●	・就業規則に明記している。																	16	
	41	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有、実践している		●	・経営理念を掲示している。 ・行動規範の唱和を行っている。 ・経営指針発表会の実施をしている。								8	9								17	
	42	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している		●	・営業、品質管理など専門部署に分けた体制づくりをしている。																	16	
	43	【利害関係者との対話】 ・利害関係者（ステークホルダー）※との対話により、自社の活動が利害関係者に及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）		●	・業界団体への参加をしている。																	16	17
	44	【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている		●																			16
	45	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定・評価し、マネジメントするプロセスを整備している		●																			16
	46	【社会的責任】 ・CSR（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき、企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる		●																			16
	47	【災害や事故等への備え】 ・地震や水害等の自然災害、事故、新型コロナウイルスなどに備え、事業継続計画（BCP）を策定するとともに、その実効性を上げるために訓練や見直しを行うなど、事業継続マネジメント（BCM）にも取り組んでいる		●											9		11		13 13.1				16
	48	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている		●	・中小企業同友会において、他社の事例の報告等を聞き参考にしている。									8	9								17
持続可能な社会・地方創生	49	【防災、減災、レジリエンス（自助）】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難計画の策定や事前防災対策を進めている		●	・ハザードマップを製作している。 ・避難訓練の実施をしている。				4							11.5		13.1				16	
	50	【防災、減災、レジリエンス（共助）】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成し、地域消防団の活動に参加したり、地域の防災力向上の取り組みを進めている		●		1.5		3	4						10.2	11.5		13.1				16	17
	51	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている		●	・経営指針にてSDGsの取組を表明している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	52	【産業人材の確保】 ・企業の成長戦略の実現に向け、UIターン就職の促進や若者の県内就職の促進などに関する取り組み、就職氷河期世代の就職支援に関する取り組みを実施している		●					4.4								8.5 8.6						17
	53	【中山間地域を意識した取組】 ・中山間地域の振興に寄与する取り組みを実施している		●										8	9		11						